

摂津市議会

駅前等再開発特別委員会記録

令和6年12月12日

摂津市議会

目 次

駅前等再開発特別委員会

12月12日

会議日時、場所、出席委員、説明のため出席した者、出席した議会事務局職員、 審査案件-----	1
開会の宣告-----	2
市長挨拶	
委員会記録署名委員の指名-----	2
議案第71号所管分の審査-----	2
質疑（野口博委員、塚本崇委員、水谷毅委員）	
採決-----	4
閉会の宣告-----	4

駅前等再開発特別委員会記録

1. 会議日時

令和6年12月12日(木) 午前 9時58分 開会
午前10時16分 閉会

1. 場所

第二委員会室

1. 出席委員

委員長 松本 暁彦 副委員長 水谷 毅 委員 野口 博
委員 西谷 知美 委員 塚本 崇

1. 欠席委員

なし

1. 説明のため出席した者

市長 嶋野浩一郎 副市長 山本 和憲
建設部長・道路交通課長事務取扱 永田 享 同部次長 松倉 昌明
連続立体交差推進課長 西 勝也 同課参事 松本 公一

1. 出席した議会事務局職員

事務局次長 森口 雅志 同局主査 松木 愛

1. 審査案件

議案第71号 令和6年度摂津市一般会計補正予算(第7号) 所管分

(午前9時58分 開会)

○松本暁彦委員長 ただ今から駅前等再開発特別委員会を開会します。

理事者から、挨拶を受けます。

嶋野市長。

○嶋野市長 おはようございます。

皆様方には大変にお忙しい中、駅前等再開発特別委員会をお持ちいただきまして、ありがとうございます。

本日の案件は令和6年度摂津市一般会計補正予算(第7号)所管分についてでございます。何卒慎重審査の上御可決を賜りますようよろしくお願い申し上げます。なお、私はこの後一旦退席いたしますけれども、待機しておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますけれども、冒頭の挨拶といたします。

○松本暁彦委員長 挨拶が終わりました。

本日の委員会記録署名委員は野口委員を指名します。

暫時休憩します。

(午前 9時59分 休憩)

(午前10時 再開)

○松本暁彦委員長 それでは再開します。

議案第71号所管分の審査を行います。本件については補足説明を省略し、質疑に入ります。それでは野口委員。

○野口博委員 せっかく委員会が開催されていますので、この機会に1点だけお尋ねします。

人件費等含めて当初予算においては、その時点の人件費などを算定してはめ込んでいきます。年度途中で今回のように、今後の経過を踏まえて補正予算が組まれていくわけです。

そんな中で会計年度任用職員に絡む補正だと思っんですけれども、連続立体交差推

進課としての職員体制について参考にお聞かせをいただきたいと思います。正職が何名だとか、会計年度任用職員が何名だとか、またアルバイトの方がおられれば、そういう職員体制の全体像についてお尋ねします。

○松本暁彦委員長 それでは西課長。

○西連続立体交差推進課長 それでは連続立体交差推進課におけます人員体制についてお答えさせていただきます。

当課におきましては、環境側道用地や鉄道工事に必要となります用地など事業に必要な用地の取得を行います用地係と、環境側道や付け替え道路など道路に関する調査設計や鉄道工事の着手に向けた準備工事、阪急電鉄や、地下埋設事業者等各関係機関との協議調整を主に行います事業調整係と、2系の体制で事業を推進しております。

本年度の体制ですけれども課長、課長代理、そして大阪府より出向いただいております参事、この3名に加えまして、鉄道事業におけます用地取得をはじめとする経験豊富な会計年度任用職員の方が7名おられます。この方々を含め用地係が12名、事業調整係が5名の計20名の職員で事業を推進しているところでございます。

以上でございます。

○松本暁彦委員長 野口委員。

○野口博委員 地域住民の方々の権利を扱うので心労等もたくさんあるかと思えます。市としても過去からいろんな公共事業に取り組み、対応もされてなかなかしんどい思いをされた方もいると聴いております。その中で、うまくいった具体例があれば、参考として教えて欲しいと思えます。

以上です。

○松本暁彦委員長 西課長。

○西連続立体交差推進課長 用地取得等においてうまくいった事例という質問です。会計年度任用職員のごことで申し上げさせていただきます。用地交渉には、権利者の方がおられまして、我々職員で交渉させていただくんですけれども、御高齢の方になりますと、用地交渉に当たって、いきなり訪問させていただくと、今の世間の状況でいきますと、どんな人が来たかと不安に思われる方もたくさんおられます。

そういった方々でも、会計年度任用職員は割と同じような年代の方なので、話も合うし、うまく心情的な思いだとか考えだとかも共有できる場所があって、権利交渉が非常にスムーズに進んでいると感じております。

前回の決算審査に係る委員会でも答弁させていただきましたけど、やはり御高齢の方になりますと、どういった移転先を探せばいいのかということもあります。その辺は、若手職員のほうがインターネットなどを活用してこういった物件がありますというような説明もさせていただきます。会計年度任用職員と我々職員との両輪で、うまく権利者の方との交渉を進めさせていただいているところが大きなところと感じております。

色々皆さんの御事情もあるんで、寄り添って対応させていただけるところが一つの大きな成果と感じております。

以上でございます。

○松本暁彦委員長 塚本委員。

○塚本崇委員 ありがとうございます。先ほどの野口委員からの質問で、体制については理解いたしました。要望に留めておきますけれども、都市計画決定をして、こういったところは買収すると、一定決めていく場合に、住民に寄り添うことができないと、

先ほどの課長の答弁にもありますように、かつて30年位前ですか、大阪モノレールの工事をやった時です。少路駅から蛍池駅のルートを豊中市で決定するときに、都市計画決定を打ったものの住民の反対にあつて、大阪府と豊中市が負けたという裁判事例があるんです。これは書籍にもなっていますので、そういった研究をしっかりといただいて、都市計画決定を打ったから、もう市のものなんだっていうような考え方ではなくて、あくまで住民に寄り添った形での対応をお願いして要望とさせていただきます。

○松本暁彦委員長 水谷委員。

○水谷毅委員 それでは何点か質問させていただきます。進捗に関するところです。昨日もコミプラ方面に用事があり、行ってきましたが、阪急摂津市駅前のロータリー舗装もクリーム色というカラー舗装されていました。新たな趣で着々と進んでいると感じました。今年度も4分の3ほど過ぎようとしておりますけれども、用地買収、用地交渉、いろんな観点があると思うんですけども、当初の目標どおりに進んでいるのかどうか確認をさせていただきます。お願いします。

2点目は会計年度任用職員及び職員全体の配置については先の質問でよく分かりました。今後、用地交渉が進んでいった場合に案件も減っていくかと思うんです。案件に応じて会計年度任用職員も人数的な面、また役割的な部分でシフトをしていられるのかどうかお伺いします。

○松本暁彦委員長 それでは、2点にお答えさせていただきます。お願いします。

西課長。

○西連続立体交差推進課長 まず1番目、用地交渉の進捗についてでございます。前

回の決算審査に係る委員会でも答弁させていただいておりますけれども、現在のところ、用地の取得については、一応目標どおり進めさせていただいてると認識しております。

2番目の会計年度任用職員は、用地の取得が進んでいけばどうなるかということでございます。用地取得につきましては一定、令和7年度の完了を目安に進めさせていただいてるんですけれども、何分相手方がおられることとございますので、交渉は1年目から鉄道工事に必要な用地については順次進めていきますし、3年目、5年目といった形で必要なところもでございます。

事業が完全に終わりましたらその取扱いについては、今後、別の事業で用地取得が発生するようなどころとかが出てくるかと思っております。そういったスキルやノウハウはできるだけ継承していく必要があると思っておりますので、全部が終わったからすぐになくなるというものではないかと、今のところは思っております。

以上でございます。

○松本暁彦委員長 水谷委員。

○水谷毅委員 答弁ありがとうございます。進捗については前回の委員会でもお聞きしているので、目標どおりに進んでいることで確認ができました。

会計年度任用職員の内容については、適材適所でそれぞれ力を発揮していただき、配置についても、状況によって考えておられるということで了解しました。

余談になりますけれども、JR千里丘駅に向かう踏切の近くにお寿司屋さんがあったんですけれども、最近店を閉められました。何年か連続立体交差が完成するまで時間がかかるわけです。いつまで今のお店をやっていくべきだろうかとか、逆にこれか

ら始めるのであればいつからが良いだろうかとか、道路の変化とか、いろいろ考えられているところもあると思います。

市民の皆さんにできるだけ細かい情報提供をしていただいて、この連続立体交差事業が、市の活性化に連動していけるように要望をさせていただいて質問を終わります。

○松本暁彦委員長 それでは質疑を終わります。

暫時休憩します。

(午前10時14分 休憩)

(午前10時15分 再開)

○松本暁彦委員長 それでは再開します。討論に入ります。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○松本暁彦委員長 討論なしと認め、採決します。

議案第71号所管分について、可決することに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手する者あり)

○松本暁彦委員長 全員賛成。

よって本件は可決すべきものと決定しました。

これで本委員会を閉会します。

(午前10時16分 閉会)

委員会条例第29条第1項の規定により、署名する。

駅前等再開発特別委員長 松本 暁彦

駅前等再開発特別委員 野口 博